

佳作
(高校部門)

弘学館高等学校 (佐賀県) 2年
植木 うえき 康太 こうた

できる限りをやればいい

「ゆうきのうた」より

(幼稚園の先生から教えてもらった歌でみんなでよく歌っていた)

幼い頃、色々な歌をたくさん歌った思い出がある。その中で一番心に残っている歌は、等身大の自分を表現する勇気をくれた歌だ。

僕は1050gで生まれ、弱視と斜視があり、身長が156cmで止まってしまい、最近では、吃音にも悩まされる事がある。見た目のハンデもあり、すぐ緊張してしまい、第一印象が良くない自分に自信を持ちたい一心で様々な事に挑戦するも思うようにならない事の方が多い。ただその時『ゆうきのうた』という歌が僕に力をかしてくれた。「できる限りをやればいいんだ」という歌詞が精一杯やれたか自分に問うきつけかけをくれる。諦めず努力を続け、全ての力を出しきり、こんな僕でも誰かの助けとなれる人になりたいと思っている。

出典

『ゆうきのうた』歌：でんしれんぢ、作詞：めぐーだ、作曲：まこっちゃん